

第一百七十九回

A black and white illustration depicting a samurai on horseback, wearing traditional armor and a helmet, attacking a figure lying on the ground. The samurai is holding a long polearm, possibly a spear or a long sword, which is pointed towards the figure on the ground. The figure on the ground is wearing a large, light-colored, conical hat. The background is dark and textured, suggesting a battlefield or a forest. The illustration is framed by a thick black border.

心軒左りの肩先グサと突、截され、アツといつて薙刀を投捨て後ろへ倒れし所を正名体取延べてブツツリ腕元へ突徹し、馬より飛下りて忽ちの中に其の首を挙げました、烈しい歌のいで大將の賢識に人れる事は叶はぬから音は腰に付け再び馬に搭乘つて一の曲輪の木戸口へ交付け、毛利示意軒が討たれて此所を守る者もないから忽ち二の曲輪を打破つて細川同勢衆の如く本丸目懸けて亂れへる、此時諸手に於ても合戦初まると、松山出丸の一衆衆をいなし本丸大口の一番は剛々左衛門佐藤景、帶曲輪の一番は水野日向守の子良美作守同伊織の父子であります、其外黒田、立花、有馬、小笠原を初めとして總勢一度に攻立て城中に於てし忠太夫は鶴島の手に討死をいし左内は立花の手に討たれまして忠右衛門は大勇を振つて近付く寄を東西に薙立て、喉く中に六七十槍玉に上げ、自からも身軀數箇所を重傷を負ひ、本丸へ叩取つて今はうと思ひけん鎧を脱捨て、忠小幡神守の追臣兼松忠右衛門、武運、て自害するぞ能く目を止めて汝等願切る時の手本にせよ」と呼はり一文字に接切り、刀の切矢を口にへ俯向に打倒れ、頭本まで突貫つて相果てました、流石は兼松忠右衛門美事な最後であります、其外大黒山、赤星、千々輪、大矢野を初め名ある人々思ひくへに働きて何れも討死を遂げましたが、山田右衛門作は落城の前、正に戦流が止むに

に打臥して居りたまへた。其の隙に
死をせず。遂に細川の手を生捕られ
ました。大將手の四郎時貞は何れも
討死を聞いて最早之れまでと思ひ切
り、最期の扮装は下に紅綾の小袖袴
の皮の法袴を穿き、鍔が著せし首に
金十字架を懸け、上に紫羅紗の法服
を披懸け、黄金作りの太刀を佩き、
兩盤縁の鐵砲を取つて本丸の城壁の
上に立廻はれ、潮の打ち來る細川
の同夥を見懸け、釣瓶打に打ちつ
つ、圓より鐵砲取つては百發百中の
妙手、細川方討たるもの數を知ら
ず、大將越中守之を見て、忠アル
こそ一挺の大將四郎時貞と覺つた

誰かある討取れ大將時貞を討取れ」と大音に下知し給ふ。采配の下より呼はつて跳出でた一人、何者なるかと思はれ足輕組頭陣佐左衛門といふ者、大身の槍を取つて第一番に本陣に臨み、城壁を侮はつて最良銃に付かんとする時貞を見て「早見銃」と其儘身を翻かへして城壁を飛下し、本陣へ入る所を續いて城壁を乗り越へ追懸け來たつ陣佐左衛門に「敵に敵を見けるは幸仕なり」と聲を返して時貞の勝負に及べ」と聲をかけた。時貞振返つて「已れは法知らぬ奴かな」ときりきり折所の所へなれば最初の唄に召連れ呉れん」と一刀放ち飛懸るを佐左衛門槍を以て

○捕者討取つて見参に入らん
呼はつて跳出でた一人、何者なるかと思はれ足輕組頭陣佐左衛門といふ者、大身の槍を取つて第一番に本陣に臨み、城壁を侮はつて最良銃に付かんとする時貞を見て「早見銃」と其儘身を翻かへして城壁を飛下し、本陣へ入る所を續いて城壁を乗り越へ追懸け來たつ陣佐左衛門に「敵に敵を見けるは幸仕なり」と聲を返して時貞の勝負に及べ」と聲をかけた。時貞振返つて「已れは法知らぬ奴かな」ときりきり折所の所へなれば最初の唄に召連れ呉れん」と一刀放ち飛懸るを佐左衛門槍を以て

月本多郎商店
京東明治町二丁目
電話二二八番

盛花家元 匠宗春 春道齋
未生流生花師範

つて上段下段と渡り合ひ、敵を覘て突出す槍先、受損じたる四郎が、股のシツツと響き突つた。流石、時貞も痛傷に堪へず後向きに倒れ

[illegible]

黃金館

[illegible]

京城黃金町三丁目

ルードサック 特製品一打五十五銭
二打九十銭 送料八銭代金引 打廿五銭
大坂市サック甲一打五十二銭 送料八銭
大阪市九條二番道路乙 打廿五銭
振替大阪一七〇貳番 杉本商店

あなただけの
お宝入る宝箱 等々
に於て最も手軽に皮膚を害せず見事な
者になり得るに他には現にあらぬ切に計る事
東京市本郷區元町 平澤藥院製藥部

わきか

見入

ズンぐトキク
シユマズ イタマヌ
井上博士ノ
ロート目薬

ロートには目を熱くはな
すの通りの消毒した布ミ
ズを流してある

堂
輝
梅

合議の上十月五日より野口商會に

引續き申候に付此段謹告仕候
仁川本町
山下回漕店
弊社仁川代理店前記の通り今回野
口商會に變更仕候に付ては何卒不
相變御同情御引立を蒙り度此段懇
願仕候
阿波共同汽船株式會社
仁川本町四丁目
仁川代理店
野口商會
電話一七三番

口
一
十
目

ロート目薬

ロートには目を拭くたぐひの
濁の通りの消滅した布ミ
案の點眼器を添てある

堂
露
標

定價大瓶十圓、小瓶十圓
本舖 東京 山田安民藥
大阪 山田安民藥

全國有名藥店にあり

畏くも
宮内省御
皇后宮職御
各宮家御
辱う

美しくしい秋に……(香ひも清く)……

白粉

秋に最も適はしい
新東京式のお化粧

新東京式お化粧料として適当な上品に最も清い秋に過ぎないお化粧の出来るのはレット白粉で、殊に秋は紫外線といつて目に见えない強い日の光りで肌荒れが致しますから、案外お化粧受が致しません。レット白粉なら被覆力が強く御座いますから、決して紫外線の日傷せず化粧崩れ致しません。其の上りて獨特な、思ひのまゝのお化粧が出来ます。そして粧上げて艶があり、何と云へぬ奥深くさがあり、見違へる程よく上品になります。決して行腐れた白粉ではなく、こんなに美しいお化粧は出来ません。レット白粉を使えばこそ、安心してお氣に任した美くしいお化粧が出来るのでういます。

東京 平尾 賛 平

民族素微と云はざるを得ず、而して後來鮮に移動せる民族中、大なる勢力人數を保ちしは扶餘族の類なれども、半島專領後は各散の事物大抵故國

號の呼
 特別記
 三井の外戚
 畫家背後の金力
 衰亡史
 三越の利益勘定
 自己の運命を預知する法
 一食に生る秘訣
 文庫

報
投
朝
統計

鮮語の研究
 法令及通牒
 民刑判決例
 新庄通譯官
 稿を歓迎す
 原稿締切期限毎月十日

寺伯組織急

寺伯は四月八日午後八時、山崎公を訪問するが、右は新内閣組織に關する、一般方針に就き、山崎公の指導を仰ぐ爲めに、午後十二時過ぎ迄、議論を凝らした。大體の方針は決定した。當夜、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

平田子問

内閣組織協議 平田子問は五日午後十時、寺伯を訪問する。寺伯は、平田子問の訪問に對し、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

樺山莊訪問

加藤公使は五日午前九時、山崎公を訪問する。山崎公は、加藤公使の訪問に對し、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

東清讓渡調印

東清鐵道長春第二松花江間讓渡に關する日露兩國の條約は調印済となり。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

陸推薦同意交渉

支那政府は陸軍部推薦の少將を、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

英佛兩軍占領公報

倫敦電 十一日、英佛兩軍は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

露軍敵陣地占領

ウラジオストク電 露軍は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

英國歳入

昨年に比し増加 英國本年度一箇年間の歳入は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

三線問題

寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

勅選議員任命

九月五日、勅選議員は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

理化學研究所

創立五週年紀念 理化學研究所は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

辭令

五日、辭令は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

米國三名士の懇親

米國三名士の懇親會は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

酒稅令と平壤

酒稅令と平壤の關係は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

教育界の缺陷

私立中學經營如何 教育界の缺陷は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

浦鹽航路増船

浦鹽航路は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鐵道倉庫營業

鐵道倉庫營業は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

九月鐵道收入

九月鐵道收入は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鮮製煙業者協成に就

鮮製煙業者協成に就は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

立花團長西行

立花團長西行は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

日本協會總會

日本協會總會は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鐵工業

鐵工業は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

造船業

造船業は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

船渠業

船渠業は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

會社中村組鐵工部

會社中村組鐵工部は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

電話一六二番

電話一六二番は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

附錄

附錄は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鼻緒

鼻緒は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

師範講義

師範講義は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

小學校教員

小學校教員は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

會社中村組鐵工部

會社中村組鐵工部は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

電話一六二番

電話一六二番は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

附錄

附錄は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鼻緒

鼻緒は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

酒稅令と平壤

酒稅令と平壤の關係は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

再製鹽製造販賣

再製鹽製造販賣は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

關東洲鹽業株式會社總代理店

關東洲鹽業株式會社總代理店は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

日本簿記專修學校

日本簿記專修學校は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

簿記募集

簿記募集は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

附錄

附錄は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鼻緒

鼻緒は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

酒稅令と平壤

酒稅令と平壤の關係は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

再製鹽製造販賣

再製鹽製造販賣は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

關東洲鹽業株式會社總代理店

關東洲鹽業株式會社總代理店は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

日本簿記專修學校

日本簿記專修學校は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

簿記募集

簿記募集は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

附錄

附錄は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

鼻緒

鼻緒は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

酒稅令と平壤

酒稅令と平壤の關係は、寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。寺伯等、内閣組織の急務を急ぐ。

中流階級以下の御馴染の目

を記したスタンプが、
 噛捺してある。これが無いのは
 海軍通過のに値段で買ひ附かれるの
 だから需要者は其心得て買はれたら
 下から。

●賣明代金詐取 熊本縣下谷
 同人は所持金を奪ひたる上、連署を提出
 下に突き落して即死せしめたるものこ

十數隻の漁船

木浦港外で嚴重なる
漁獲物の検査を受く
戦時魚船の運送手続
船は密かに木浦に運送するの津貼を
樹て既に數日數十隻密かに入港せ
んとしたるが直に港内に出見見張

赤城山密林中

犯人の行爲を嚴懲するに當り、
 是れを直ちに八方に手配し、先行く
 來り格殺したるものなり。○
 是れは他地方より被害者を龍山に誘致し
 來り格殺したるものなり。○
 是れは他地方より被害者を龍山に誘致し
 來り格殺したるものなり。○
 是れは他地方より被害者を龍山に誘致し
 來り格殺したるものなり。○

可也臣くせん

日開論成平野は壯觀



くろりんのんはうこくりうま

[illegible]

番外六十一回前金一五國增

花梨著

時は過ぎゆく

定価四十銭

送料十銭

蔵谷

石岸編

兄堂四日

人の感想

慈愛と愛

定価九十銭

送料十銭

鐵道編

及ぼす影響

上中下巻附圖

定価十三圓

鐵道編

本邦鐵道の社會及經濟に

及ぼす影響


上中下巻附圖

定価十三圓

目丁二町半

五一一

丁賣子三名入用
目電話百五十四


増築落成
 就ては増築御披露の印として大々的勉強可仕候間
 河幸御來遊の程願上候御料理の義は時節御最も衛
 生に注意し材料等も極て新鮮なるものを獲み居候
 業
 参
 年
 園
 (五二五一)七九

金町二丁目

圖名人出昇の七月旦

一御祝儀小昇

一御所櫻上使昇女

一朝顔濱松口記家金昇

金恩給受順の



書卸案

一朝長顏日記局
一布引瀧屋
一時雨松波こたつ紙治内
呂東昇系昇呂
昇廣勇六

刑一法牧豕類一

三和髙麗燒は宮内省御用の光榮に浴したり
香爐、花瓶、香盒、茶器、菓子器其他種々
三和髙麗燒 朝鮮特産海老の精
海老の精は「風味佳良。滋養分豊富にして貯藏久しきに耐へ御土産として絶好の珍品に御座候」

八四二〇八六 跟替京城二

と一を叫んだ。

市内に
 京城にやけが待ちかねる
 名にのこるふと常閑と常閑保な
 踊へぬしより
 木村屋の
 さうして一切の事を残らち打まけ
 綺麗さつぱりと告白をして、悔い
 こころは悔い、反省をするころは
 省をして、その上でお蔵さんの慈
 心に鑑るのが當然ぢやないか。や
 になつて不貞腐れをいふなんて憐
 べき底あつた。目を醒せ、目を
 大膽は想ふ言つて、ぐいぐいと
 を引張つた。揺られながら源太は
 矢つてゐた。其時生駒は洞の口に
 つたりと體をすりつけて、中から
 て来る聲を俯むうけに聞いてゐた

□俳諧散心(第七回)
 月寛く窓や猿辛果を焼く 田打
 菊風散髪歴々として祖の廟 同
 耕牛の鞭たれ動くや秋の風 同
 油の暗き土間くち秋燕 同
 木堂に僧しやをよむ枝下降る たか
 啄木鳥や祈禱休めるは師堂 同
 同

[illegible]

ニキビ色黒患者を救済す

諸多の學問の中で最も進歩せるものは無醫學で、殊に近代醫學の進歩細より細に入つて其の專門が科の如きは幾百にも達し、殆んど斷つて切れない程ですから、全人類に及ぶには解るものでない。今來不治之種せられた肺病患者等は今では不治でない事が明になり、又彼の激烈な流行病として社會を露怖せしむる處のコレラとて必ずしも

表しますと全國の大新聞に湧くが如く、大好評を博したのである。今左に同病能の一斑を紹介すれば、一、ペーリンは最も結核しき累、理化學上の新智識を製煉機に應用せる新劑なれば巧妙なる化學作用にて毒素を分解し、紅血球を清浄にして而も金葉赤色也。一、從つて血を體面白みにし、ニキビンパカス油頭赤鼻等の皮膚病を

二、年七色黑患者を救濟す

然し研究は常に必要を先にするから一、ペーリンの主成分は又胃腸を軟
痛の大きい難病、流行病は研
究するもの多く従つて治療法の
発見も早かつたのであるが、只
顔に生ずる丈夫のニキビ色黒など
の研究は全く後れて居たのである
。然し人生の一大事實といふ
點に於てはニキビもコレラも同
等の價值ある筈で、之を空閑に
したのは畢竟學者の怠慢である
殊にニキビは人生の
春にも暫へつべき若
やかな顔を代なしにして丁ふ
もので甚だしき十數年も連続
して顔一面に生ずる潮次顔顔にな
る。遂に「暗褐色の甚の汚
い凸凹を生じ」「生醜い顔とな
るのである」然し絶えず進歩して
やまない醫學は最近に驚異

發した。それは即ち從來望
る外に、病患のみ思はれて居たニ
キビ**原色血毒の**
原因・体内消化作用の
異常に發生する毒素で
ある事が解つた。従つて此治療法も
往來の**皮膚藥では後から**無敵に
發生するニキビ吹出を消滅せしめ
る事は出来なない。色の黒いのも亦血
液が滞つて居るものなるから、毒
素を驅逐して毒血惡血を清淨にしな
ければニキビ吹出を全治して真正に
色白くなる事は出来ない。是は
是非とも理想的な内服
薬で毒素を驅除せねば
ならぬと云ふのである。我國に理想
的な内服皮膚藥のなかつた事は一
の恥辱で有名な**神田博士**に於て
はこれがために數人の學弟熱心にて
富める學者製劑士を聘して種々苦心
を重ねて研究した結果として種々き
卓効ある新劑を創製し白色淨血劑
ペーリシと命名して之を世に發
賣した。

(一)神田博士の精進を連想して
能く肝臟にて其の健康美を發揮
一、其他諸材料を採り活しノゼ性
でフケ等をも起さず高等に能力あ
る劑が一度世に現れるや、東京
各醫科大學學生花柳界に大歡迎
受け殊に女學生と同時に博に房に
敷百萬の試薬を無料にて施樂せ
處、同様の効能顯著を實證せる祝
は日々數百通に達したのであつ
が、今又吹出色黒の季節になつ
て來たので、同店には又々
試薬特別大提供

を發行して治す。同病になむ人々
救済せんぞ企て居るやれば京城
巷と書いて僅かに二十五錢を爲金
も振替でも或は五厘から二十五錢
の收入印紙(若し無ければ郵便切
り)でもよいで送附すれば郵送料
十粒一人一個に有金皮膚病新治法
を無代で送つて呉れる此好機を逸
す直に申込んで美男美女とされ
る也。

電話下三三八八番櫻井屋主啓

**東京市神田區區
鳥町六十九番地**

博仁屋

生後或減弱、精神不安、食慾不振、嘔吐、泄瀉、
 原因不明、無化驗、無電、無藥、無病、無症、
 入院、出院、入院、出院、入院、出院、入院、出院、
 電話、電報、電報、電話、電報、電話、電報、
 東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、
 眞空療法研究會

時局を要求により創製の新營養劑

最新鉄劑 應體育保全
フェロール 用補血營養

梅毒新 沃度**フェロール**
 劑

皮膚病新 アルゼン
フェロール
 劑

氣管炎新
グヤフェロール
 劑

實業に非ずも最新
 嬰兒の最高營養
 劑なり

定 小 壹圓七拾錢
 大 二十日分
 價 貳圓四拾錢
 貳拾錢

アルゼン 各種
 グルセル
 大 二十日分
 中 十日分
 小 五日分

壹圓貳拾錢
 發賣所大阪道修町
 小西久兵衛
 振替 大阪九一九番

賣部ニキ地方
 本舗(注文)

比較は最良の撰擇なり!!

サクラ正宗



目下二町治明城京
店支城京邑山

電話四八四九番
番四五四番
番七五城京營振

くさくすり

懇切丁寧、迅速確實に市内配達及び
地方通信販賣致居候
有城郡子自邸並居用

諸君御用意

洋藥 賣藥

却問屋

醫療及試験器械

山岸

山岸天祐堂

電話 二二三六

藥品部 器械部

板橋町五番地三三



 利洋ストロープ一式
 煙突製造
 ストロープ据付
 板硝子ペイント塗料
 京坂本町二丁目電話四三三番
 見伊勢松商

簿記生徒募集 短期
卒業後は銀行會計商店
雇賃に就緒紹介 規則書二錢
京城明治町三丁目

京城簿記專修學館

小資本を以て急務に
一得可き
一社一名限りの特約組合店莫大の

特約店

大阪商船出帆

○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行
○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行

尼崎汽船出帆

○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行
○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行

大阪商船出帆

○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行
○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行

尼崎汽船出帆

○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行
○神戶 木浦 釜山 關門 神戶 大阪 行

[illegible][illegible][illegible][illegible]